

高品質『いちほまれ』の収量(0.5俵/10a)アップを目指して!!



いちほまれ速報 No.3

【生育調査状況と今後の管理情報】

J A 福井県 福井基幹支店
福井農林総合事務所
福井地区いちほまれ研究会

● いちほまれ茎数最盛期！ここでの管理が多収の分け目！

1. J A 生育調査状況 (6月23日現在)

栽培区分	年度	平均作業日	草丈 cm	茎数 m ²	葉令	葉色
移植	R3	-	38.7	368.4	8.4	4.8
	R2	-	44.8	427.3	8.3	4.1

6月上中旬の気温は平年より高く、日射量も多かったため「いちほまれ」の茎数は増加しています。中干し作業はピークを迎えていますので確実な作業をお願いします。

今後の管理について

移植

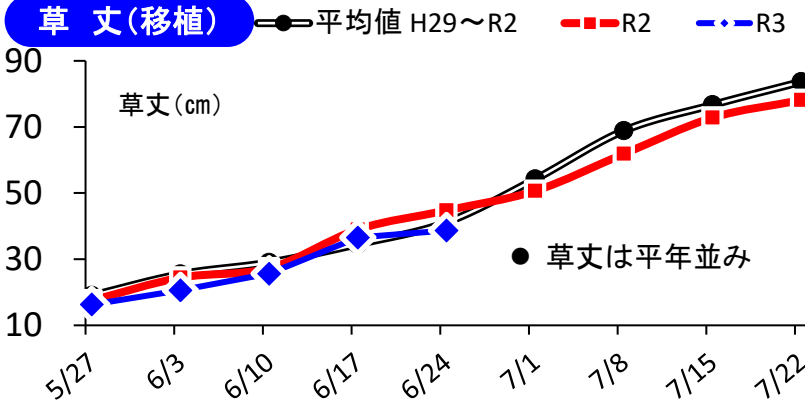
- 5月上旬定植
最高分けつ期を迎え茎数が止まり始めています。7月上旬までを目安に中干しを続けましょう。
- 5月中旬定植
目標茎数に達しているところがほとんどです。中干しを遅れずに実施しましょう。
- 5月下旬定植
週末から週明けにかけ、目標茎数に達する見込みです。茎数を確認し順次中干しを始めましょう。

直播

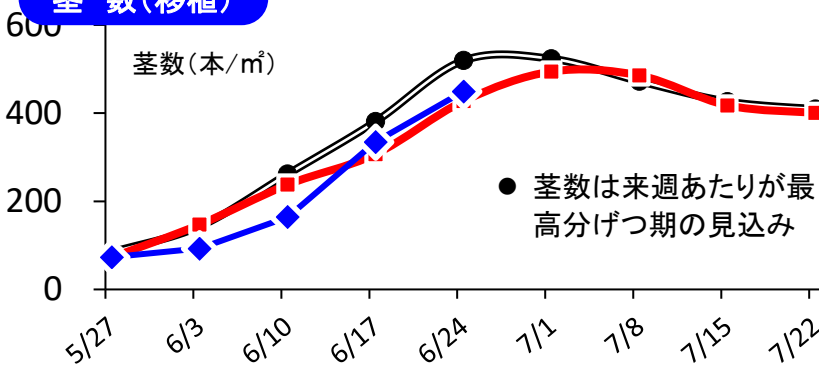
- 茎数350本/m²をほとんどの圃場が超えています。早急に中干しの管理に移行しましょう。

2. 茎数の推移と今後の管理

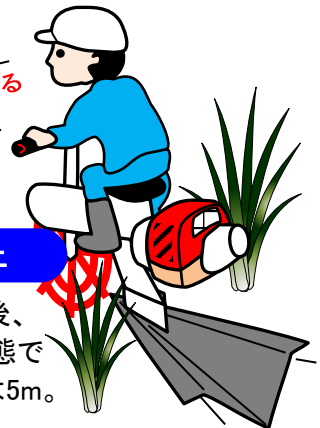
草丈(移植)



茎数(移植)



田面を固め、入水すると溝切りし易い。



3. 作業のポイント

① 残草対策

後発のホタルイや広葉雑草が目立つ圃場は中干しの際に広場専用の除草剤や後期除草剤を散布しましょう。

- 広葉除草
バサグラン粒剤
(落水散布)



② 溝切りで品質・収量向上

溝切りは、落水3~7日後、田面がやや固まった状態で実施する。溝切り間隔は5m。

『溝切り効果』

- 登熟良好 : 中干しと併せ無効分けつを抑える
- 穂実向上 : 後半までの間断通水が容易。
- 収穫作業 : 落水が速やかで、コンバイン作業がし易い。

適期管理で収量向上を目指しましょう。今週のいちほまれ速報は『文殊支店』が担当しました。